

# 令和元年第3回西海市議会定例会

## 市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
9月10日(火)	1	1	岩 本 利 雄 議員	1
	2	2	湊 瀬 栄 子 議員	2
	3	3	清 水 正 明 議員	3
	4	4	永 田 良 一 議員	4
9月11日(水)	5	1	平 井 満 洋 議員	5
	6	2	朝 長 隆 洋 議員	6
	7	3	内 野 繁 樹 議員	7
	8	4	宮 本 一 昭 議員	8
9月12日(木)	9	1	田 川 正 毅 議員	9
	10	2	小 嶋 俊 樹 議員	10
	11	3	中 尾 清 敏 議員	10
	12	4	戸 浦 善 彦 議員	11
9月13日(金)	13	1	浅 田 直 幸 議員	12
	14	2	杉 山 誠 治 議員	13
	15	3	佐嘉田 敏 雄 議員	14

## 1. 岩 本 利 雄 議員

### 質問事項 1

#### 企業誘致について

#### 質問の要旨

- (1) 西彼町風早地区に造成しているパールテクノ西海の企業誘致について、現況を伺う。また、計画通り誘致に至っていない最大の理由は何かを併せて伺う。
- (2) 平成 30 年度の企業誘致活動としての会社訪問は何社か。また、市長としてのトップセールスは何回実施したかを伺う。
- (3) パールテクノ西海へ企業が進出したことにより市内の雇用にどのような影響が出ているのか、現状を伺う。

### 質問事項 2

#### 限界集落について

#### 質問の要旨

過去 10 年間の資料を見ると、若者の人口流出の増加に伴い高齢化率は上昇し、65 歳以上の高齢者が地域人口の 50%以上、いわゆる限界集落がかなり増加している。限界集落に対する取組み状況を伺う。

### 質問事項 3

#### ふるさと納税などの税外収入について

#### 質問の要旨

- (1) 人口減少で税収が減少した分は、有利な財源である税外収入で補填すべきである。その中で、ふるさと納税は、もっと力をいれた取組みが必要であると考え。平成 30 年度のふるさと応援寄附金が、予定金額の半分にも満たなかった原因は何かを伺う。また、令和元年度の現在の寄附件数と寄附金額はいくらか。併せて、令和元年度予定しているふるさと応援寄附金額 3 億円の達成見通しについて伺う。
- (2) 企業版ふるさと納税は、1 件も提出しないまま平成 31 年度の終了期限を迎えた。これまで 1 件も提出しなかった理由について伺う。
- (3) 平成 30 年度の債券運用状況について伺う。もっと運用率を上げるべきだと考えるが、市長の見解を伺う。
- (4) 平成 30 年度の宣伝広告収入はいくらかを伺う。

## 2. 瀧瀬 栄子 議員

### 質問事項 1

#### 児童・生徒の通学時のカバンの重さについて

#### 質問の要旨

児童生徒の保護者から、通学時のカバンが重く中学生の場合 10kg にもなることがあり、身体への影響を心配する声が寄せられている。平成 30 年 9 月 6 日に文部科学省から通知された「児童生徒の携行品に係る配慮について」による通学時の負担軽減の取組みが、本市において行われているのかどうか伺う。また、通学時の児童生徒の荷物に関する実態と学校の対応状況の把握について伺う。

### 質問事項 2

#### 水道事業会計について

#### 質問の要旨

水道料金が高く家計を圧迫しているとの声が寄せられている。平成 28 年度水道統計によると、20 立法メートルあたりの月額の水道料金は長崎県平均 3,649 円に対して、本市は県内 2 番目に高い 4,510 円となっている。

- (1) 平成 30 年 3 月に策定された西海市第 3 次行財政集中改革プランにおいて、水道料金を平成 32 年度中に改定し、33 年度から 20% 程度の増額改定を検討するとあるが、水道事業は地方公営企業法に基づき、公共の福祉を増進するように運営されなければならないことに鑑みて見直すべきと思うが、いかがお考えか。
- (2) 一人暮らしや高齢者世帯にとって重い負担となっている。そこで、使用量に応じたよりきめ細かい料金設定とする考えはないか伺う。

### 質問事項 3

#### 離島の救急患者搬送について

#### 質問の要旨

- (1) 本年度の施政方針において、島の暮らし支援として、夜間の救急搬送時にヘリコプターの離着陸が安全に行われるよう江島・平島・松島のヘリポートに照明設備を整備すると示されているが、それに伴う救急搬送体制はどのように拡充されるのか伺う。
- (2) 佐世保市では、急患の「受入れ不能」や「受入れ困難」で 3 回以上断られると 4 回目では総合医療センターが受け入れるという約束が二次輪番病院の中で決められているとのことである。

本市は救急患者搬送を佐世保市に業務委託しているが、離島からの場合は、この約束を緩和してもらい、収容所要時間を短縮する必要があると思うが、いかがお考えか。

- (3) 平成 30 年 9 月定例会において、離島からの救急搬送を漁船などに依頼した場合に、患者側が移送費を準備する必要のないシステム構築について調査研究するとの答弁であった。その後の研究結果を伺う。

### **3. 清水正明 議員**

#### **質問事項 1**

##### **地域振興策について**

#### **質問の要旨**

- (1) 8 月 3 日付けの長崎新聞によると、佐世保市は、90%出資した自治体新電力会社「西九州佐世保パワーズ」を設立した。これは、「西九州させぼ広域都市圏」の取組みの一つであり、佐世保市も含む周辺 11 市町のうち西海市を含む 5 市 2 町が参加予定とある。

先の議会で市長は、当該地域電力事業は、佐世保市が独自に設立するものであり、西海市が出資することはないとの発言をしているが、今後西海市として、当該事業にどのような形で参加していくことになるのか伺う。

- (2) 本市においては、光ファイバー回線の普及が進んでいるが、接続率を伺う。

#### **質問事項 2**

##### **建設行政について**

#### **質問の要旨**

- (1) 西彼杵道路の計画において、本市の発展のためには、西彼町大串から時津町方面の整備が重要と考えるが、本市において、どのような取組みがなされているのか伺う。
- (2) 8 月 10 日付けの長崎建設新聞によると、大島町字池ノ原から中山谷の地先公有水面の埋立工事の計画がなされている。工事期間は約 3 年、2021 年の供用となっているが、馬込地区の工業団地の整備、造成に伴う既存の係留施設等の代替施設として間に合うのか。市としての見解を伺う。

### 質問事項 3

#### 教育行政について

#### 質問の要旨

(1) 大瀬戸総合運動公園陸上競技場は、日本陸上競技連盟の公認競技場としての更新がなされていないが、なぜか伺う。

また、県内でも全天候型の整備が進む中、改修すべき時期に来ていると思うが教育長の見解を伺う。

(2) 今年度から公立中学校への部活指導員の導入が始まったが、本市での取組み状況を伺う。また、教員の部活動の負担軽減の効果について伺う。

## 4. 永田良一議員

### 質問事項 1

#### 児童虐待について

#### 質問の要旨

平成 30 年度に全国の児童相談所で児童虐待の相談、通告を受けて対応した件数が 15 万 9,850 件に上ったことが厚生労働省のまとめで分かった。本県でも、県子ども・女性・障害者支援センターが対応した児童虐待相談は、過去最多の 898 件と発表された。悲惨な虐待事件が相次いだことを受け、来年 4 月には親による子どもへの体罰を禁止する「改正児童虐待防止法」と「改正児童福祉法」が施行されることになっている。

本市において、市民からの児童虐待の相談、通告はあっているか。また、このような社会に対する市長、教育長それぞれの考えを伺う。

### 質問事項 2

#### 新庁舎建設について

#### 質問の要旨

新庁舎建設に関して、幾度となく一般質問がなされているが、一向に前進していないのが現状である。また、分庁舎方式により業務効率が悪く、借上料などの無駄な経費も必要としており問題は山積している。

本庁舎は、交通の利便がよい西彼町小迎にあったほうがよいとの声を市民から聞く。市民の利便性などを検討して、新庁舎建設を基本構想、基本計画の中に早急に入れるべきと考える。

市長は、変革することを表明し当選したが、この件に関しての動きがみられない。どのように考えているのか伺う。

## 5. 平井満洋議員

### 質問事項 1

さいかいほっと券について

#### 質問の要旨

- (1) 今年は 500 円券 24 枚を 1 万円で販売する「通常版」に加え、6 万円券 2 枚を 10 万円で販売する「高額版」も用意していると聞いている。「通常版」が 1 人 3 セット、「高額版」が 1 人 2 セットということだが、それぞれの販売実績を伺う。
- (2) 当該商品券は、どちらか一方のみ購入できるとなっている。それぞれを購入可能セット数購入した場合、「通常版」で最大 6,000 円、「高額版」で最大 40,000 円の割増しになる計算になるが、市民に対する公平性は保たれていると思うか伺う。

### 質問事項 2

西海市汚泥再生処理センターについて

#### 質問の要旨

西海市中期財政見通しに、令和元年度から令和 5 年度までに実施される、主な大型建設事業が記載されており、平成 25 年 4 月より稼働している汚泥再生処理センターの地すべり防止対策費用が、2 箇年計画で約 4 億 6 千万円計画されていたが、どういうことか。

### 質問事項 3

長崎オランダ村について

#### 質問の要旨

今年 8 月 1 日付けで商工観光物産課から、市長宛に届いた長崎オランダ村リニューアルオープンについての資料が送られてきた。

- (1) 今後のオランダ村との連携は話し合われているのか伺う。
- (2) 売上計画等は把握されているのか伺う。
- (3) 旧オランダ村の施設である風車を回そうとしたら、どれくらいの費用を要するのか伺う。

#### 質問事項 4

##### 議員報酬を踏まえた職員給与の見直しについて

##### 質問の要旨

西海市の現状を考えた時、職員給与の見直しについて真摯に取り組むべきだと考える。県内自治体の議員報酬を比較した場合、例えば、長崎市が月額 61 万 9,000 円で、西海市の 31 万円とかなり開きがある。この状況を踏まえ、市長の考えを伺う。

#### 6. 朝 長 隆 洋 議員

##### 質問事項 1

##### 保育料無償化に伴う、園児にかかる給食費の無償化について

##### 質問の要旨

本年 10 月より、国の政策によって、保育園、幼稚園に通園する 3 歳以上の園児の保育料が無償化となるが、副食費に対する月額 4,500 円ほどの費用については、保護者負担となっている。

本市においては、これまで小学生から数えて第 2 子、中学生から数えて第 3 子の保育料は無料という子育て支援政策をとっており、その対象となる園児の給食費については、市が負担し、無償化を図るという説明であったが、県内では、既に 10 月から第 1 子の給食費も自治体が負担し、完全無償化としているところが多い。

本市は、先んじて県内の他市町より手厚い助成を行い、少子化対策をとってきたことで、子どもを産み育てやすい環境を整え、成果を上げてきたことから考えると、第 1 子からの給食費の無償化はすぐにでも取り組む必要があると考えるが、市長の考えを伺う。

##### 質問事項 2

##### 高齢者等の生活状況の把握について

##### 質問の要旨

今年の夏も、非常に気温が高く、「冷房が効いた部屋で過ごさないと、生命に危険を及ぼすので注意してください」という報道がされる状態であった。こうした中、救急車のサイレンを聞いたたびに、熱中症で搬送されたのではないだろうかと心配する。

一人暮らし、二人暮らしの高齢者で、冷房が設置できない世帯、また、体を動かすのが不自由な方や、認知症のために季節に応じた生活環境への対応が困難な方など、しっかりと市民の状況が把握できているのかについて、次のとおり伺う。

- (1) 地域包括支援センターは、市民に寄り添った機能が果たしているか。
- (2) 行政は、万一このような状況を把握しておらず事故が起こったとしたら、どう対応するのか
- (3) 医療、介護及び福祉の各分野での連携会議等の中で、こうした議論がなされ、対応を協議しているのか。

## **7. 内野繁樹議員**

### **質問事項1**

今後の西海市の医療及び救急搬送体制について

#### **質問の要旨**

- (1) 8月1日開催の西海市医療検討委員会を傍聴した際、委員から「西海市の10年後の医療体制に危機感を持っている」という意見が多数出され、また、民間医療機関への聴き取り調査における「今後の西海市の医療体制についてほぼ全ての関係者が危機感を持っているが、具体的な対応策もなく、悲観的な声が多い」との意見も紹介された。多くの医療関係者が将来の西海市の医療体制に危機感を抱き、悲観的に捉えている状況について、市長としてどのように考えているのか伺う。
- (2) 同委員会の中で「基幹的役割を担う病院の存在が必要」という意見が多く出された。この意見に対する市長の考えを伺う。
- (3) 同委員会で配布された資料によると、119番通報による救急出動から医療機関へ収容されるまでに医療機関収容所要時間は、60分以上100分未満の時間を要するケースが多いとのことである。この状況について、市長はどのようにとらえているのか伺う。
- (4) これらのことを踏まえ、救急医療における応急処置について西海市内の医療機関で対応できるよう、また、市内の民間医療機関の連携がとれるよう、西海市が主導的立場に立ち、医療機関への助成も含め検討する必要があると考えるが市長の考えを伺う。

## 質問事項 2

### 長崎県立大崎高等学校全日制普通科の通学区域について

#### 質問の要旨

長崎県立大崎高等学校において平成 30 年にオープンスクールを開催した際、同校野球部の志望者は 40 人近くにのぼったと聞いている。しかし、「長崎県立高等学校の通学区域に関する規則」第 4 条に「募集定員に対し 7 パーセント以内の範囲において入学を許可できる」と規定されているため、募集定員 80 名の同校は、同規則に定められた通学区域外から 5 名の生徒しか入学を許可できない。同規則第 3 条第 3 項には、離島留学制度の対象となる 5 校の課程の通学区域は県全域とすると規定されている。大崎高等学校についても、志望する生徒の希望に添えるよう、通学区域の緩和について県教育委員会へ要望を行っていただきたいと考えるが、見解を伺う。

## 8. 宮 本 一 昭 議員

### 質問事項 1

#### 市庁舎について

#### 質問の要旨

- (1) 各部署が点在している現庁舎は、市民にとって不便極まりない状況にある。高齢化が進み、交通弱者も年々増加している。今後の市の状況を考える時、役所業務が 1 箇所で処理できる効率的で利便性のある庁舎が求められる。一つの建物にすべての部署を集約した市役所を建設する考えはないか、市長の考えを伺う。
- (2) 市民参加型の庁舎建設に関する委員会の設置は考えていないか伺う。
- (3) 庁舎に対する市民の意向調査（アンケート）を実施してはどうか。

### 質問事項 2

#### コミュニティ交通について

#### 質問の要旨

コミュニティバスの運行については、各地域から高い評価を受けている。運行開始から約半年経過し、旧町間の接続に関する課題も出てきている。そこで、主要道を使う右廻り、左廻りの循環線の導入を検討してはどうか、市長の考えを伺う。

### 質問事項 3

#### 市内国道、県道の管理について

#### 質問の要旨

- (1) 国道 206 号線及び 202 号線沿線の歩道を含めた両側が雑草等で非常に荒れているため、小中学生の登下校や市民のジョギング等に支障をきたしている。道路管理の観点から早急な除草の必要性を感じるが、そういった状況を県に伝えているのか。また、県の除草作業の状況を市として把握しているのか伺う。
- (2) パールテクノ西海への工場進出にともない、国道入口の峰口交差点において、大型トラック、トレーラー等の出入りが多くなった。現地は、交差点の幅が狭く、危険度が高くなっている。早急な改善が求められるが、その対応について伺う。

### 9. 田 川 正 毅 議員

#### 質問事項 1

#### 入札制度について

#### 質問の要旨

- (1) 西海市発足後、入札制度の改正が幾度か行われてきたが、その内容と入札制度に対する基本理念について伺う。
- (2) 杉澤市政発足後の市内業者と市外業者の落札状況について、各業種ごとの金額及び件数を伺う。
- (3) 市内業者育成のための施策として、分離分割発注、最低制限価格の設定、入札価格と指名業者数の在り方及び市内業者と準市内業者などの地域要件などあるが、現状について伺う。

#### 質問事項 2

#### 西海市内の造船業振興について

#### 質問の要旨

市内造船業発展のために、西海市は国県に対し積極的な活動を行っているようだが、県内・国内の造船企業を有する自治体と連携した活動を行う方策として、意見書の取組みを含め西海市議会と連動して行う考えはないか伺う。

## 10. 小 嶋 俊 樹 議員

### 質問事項 1

#### 上下水道事業について

#### 質問の要旨

人口減少対策や地方創生の推進を実現するならば、多様な支援と切れ目のない施策が必要であると考えます。

- (1) 現在、未給水地区はどの程度存在しているのか。また、今後どのようにして解消するのか伺う。
- (2) 水道水が安定的に供給されていない地域があると住民から伺っているが、解決策を検討しているか伺う。
- (3) 給水装置の新設等に要する費用は、申込者の負担となっているが、西海市水道事業給水条例第7条のただし書において、市がその費用を負担することができるものの、その費用の負担区分が明確に規定されていないことから、これを設定すべきではないか。
- (4) 移住者や新築住宅を建てる方、または新たに事業進出をされる方に対して、定住促進施策の観点から、上下水道の接続に要する費用を支援する考えはないか。また、本市のまちづくり支援という形で実現できないか伺う。

### 質問事項 2

#### アーティストインレジデンスの実現について

#### 質問の要旨

この事業は全国的にも広まっていることから、学校教育や社会教育の現場でも十分に活用が見込める。劇作家や画家を創出している西海市においては、今後、美術館や博物館など将来の演出方法の一案と考えるが実現できないか伺う。

## 11. 中 尾 清 敏 議員

### 質問事項 1

#### 活力ある農業政策について

#### 質問の要旨

- (1) 農地中間管理機構に対し、貸付けの希望があった復元可能な遊休農地の面積及び農地貸付希望者数と、今後の見込みを伺う。
- (2) 農地中間管理機構に対し、借受けの希望があった農地面積及び担い手数を伺う。

- また、借受けの待機状態はないのか伺う。
- (3) 農地中間管理機構を介した賃貸借契約等はスムーズに行われ、問題等は発生していないか伺う。
  - (4) 農林水産省から示された「人・農地プランの実質化について」を受け、どのように取り組んでいくのか具体的に伺う。
  - (5) 平成28年度から平成30年度までの各年度における新規就農者数と、そのうち、新規就農者支援事業補助金及び農業次世代人材投資資金の受給者数と、それぞれの経営体の状況を伺う。
  - (6) 西海市オリーブ振興協議会のオリーブ園は、大豊作だと聞いている。オリーブを西海市の特産品として支援していく考えはないか伺う。

## 質問事項2

### 地域商社について

#### 質問の要旨

- (1) 地域商社「西海クリエイティブカンパニー」について、活動及び運営状況を伺う。
- (2) 推奨品目に指定され産地化を目指しているアボカド、オリーブを使った西海市の特産品の開発を、当該地域商社に依頼してはどうかと考えるが、市長の考えを伺う。

## 12. 戸 浦 善 彦 議員

### 質問事項1

#### 市民のための西海市の将来について

#### 質問の要旨

西海市は、人口減少、個人所得の低迷、地域コミュニティ集落等の活力の低下、地域間格差、地域医療、防災などの問題と課題がある。また、本市は過疎地域にも指定されている。このことを踏まえ、次のことを伺う。

- (1) 西海市の現状と課題等をどう分析しているのか伺う。
- (2) 今後、住みやすい、住み続けたい西海市にするための対策等を伺う。

## 質問事項 2

### 児童のための教育について

#### 質問の要旨

令和 2 年 4 月に、「平成 29 年改訂小学校学習指導要領」が全面的に実施されるが、市内小学校現場の状況をどうとらえ、児童の立場に立ってどのような取り組みをしていくのか伺う。

## 質問事項 3

### 職員のための働きやすい庁舎について

#### 質問の要旨

7 月 25 日の全員協議会で、西海市職員の不祥事に対する処分内容の報告があった。職員の不祥事が後を絶たないのは、不祥事を起こした職員の資質以外にも問題があるのではないかと考える。そこで、市長に次のことを伺う。

- (1) 不祥事が起きる原因をどう分析しているか。
- (2) 不祥事が起きた後、どのような対策を講じたのか。
- (3) 再発防止に向けた今後の具体的な対策について伺う。

## 13. 浅田直幸議員

### 質問事項 1

#### 長崎県立大崎高等学校の支援と活性化について

#### 質問の要旨

- (1) 現在、市が支援して整備された崎戸町東山にある大崎高校野球部の宿舎、食堂で、約 30 名の生徒が生活をしているが、宿舎は満室の状態である。

来年度の新入生が見込まれる中、来年 3 月までに宿舎の受入れ体制を整えなければならない状況にある。

市として、宿舎の確保対策に更なる支援ができないか伺う。

- (2) これからの高校の存続・活性化を考えると、現行の通学区域外からの入学者が募集定員 7% の枠内とされていることについて、撤廃又は拡大されるよう長崎県に要望する必要があると考えるが、市長の考えを伺う。

## 質問事項 2

ベッコウトンボの生息について

### 質問の要旨

県内唯一のベッコウトンボの生息地である崎戸町のトンボ公園のベッコウトンボが、絶滅危惧種となっているとの新聞報道があった。

市として、ベッコウトンボの生息の有無について調査したのか。また、今後の対応策について伺う。

## 14. 杉山誠治議員

### 質問事項 1

「さいかいスマイルワゴン」について

### 質問の要旨

「さいかいスマイルワゴン」の運行が始まって約半年が経過したが、現在の登録数、利用者数、課題等を伺う。

また、地域内の道路が狭いので、従来のバス停まで歩いて行くと聞くが、運行主旨の「ドア・ツー・ドア」に近づけるため、利用者宅に通ずる道を改良する考えはないか伺う。

### 質問事項 2

若者の定住促進について

### 質問の要旨

市内には公有や民有の遊休地が多くある。これを有効活用して、若者に安価な土地を提供し、住宅建設を促進する考えはないか伺う。

### 質問事項 3

大島地区工業団地整備事業について

### 質問の要旨

敷地造成工事の現況を見ると、あと1年半で本当に完成するのかと心配する声を聞くが、当初計画どおり工期内に完成するのか伺う。

また、工期内完成が見込めず、実施工程を見直すのであれば、市民生活等に影響を及ぼさないよう、早めに決断して市民に周知する必要があると思うが、いかがか。

## 15. 佐 嘉 田 敏 雄 議 員

### 質問事項 1

#### 西海市青少年スポーツ振興について

#### 質問の要旨

- (1) 西海市青少年スポーツ振興基金条例第 1 条には、その設置目的を「市内の小学校及び中学校又は高等学校の児童生徒が行うスポーツ活動の支援を通じた市内学校等の振興を目的に、児童生徒の心身の発達向上を図る事業に要する経費に充てるため」としている。また、西海市青少年スポーツ振興補助金交付要綱では、施設等整備事業、合宿所等整備事業、合宿所等運営事業が補助対象事業となっている。

長崎県立大崎高等学校では、野球部の生徒達が「高校」を、「しま」を、「まち」を元気にしたいという気持ちで、文武両道で野球に取り組んでおり、また、当該高校で野球をやりたい生徒も年々増加傾向にある。今後、施設等の整備、寮の確保は大きな課題となるが、西海市青少年スポーツ振興補助金対象事業として、新たに寮を含めた施設の整備に取り組む考えはないか。

- (2) 市内中学校における部活動の現状と今後の対応策、また、活性化に向けた取り組みについて、どのように考えているか。

### 質問事項 2

#### 校長及び教頭住宅の整備について

#### 質問の要旨

校長と教頭は、校区内に居住することが望ましいと考えるが、校区によっては校長及び教頭住宅の老朽化により、やむを得ず校区外から通勤せざるを得ない状況がある。対応策の一つとして、西海北小学校区においては旧西海農民センターを解体して校長及び教頭住宅を建設するなど、校区内に居住できるよう住環境を整備する考えはないか。

### 質問事項 3

#### 特定防衛施設周辺整備事業について

#### 質問の要旨

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第 8 条の民生安定助成事業として、寄船琴平砲台跡周辺の公園化を図る考えはないか伺う。